

2025年度分取組進捗評価方法案

●見直し理由

・2025年度第1回町田市男女平等参画協議会（2025年6月16日開催）にて、現在の評価基準は活動と成果指標が混在している。今後は「十分に組み合わせた、かつ成果も得られた」等、評価基準を明確にしていく必要があるとの指摘を受けたため。

●新たな評価方法案

①各取組に関して、活動指標または成果指標を設定する（両方設定可）

・各指標の考え方

「**活動指標**」：事業として何をどれだけ実施したかを示すもの ⇒活動実績を示す。必ずしも数値で測れなくても可。

「**成果指標**」：取り組みの結果、どのような効果があったかを示すもの ⇒具体的な成果を示す。できる限り数値で測れるもの。

②評価基準で評価を行う

・評価基準（変更なし） ※活動指標と成果指標の両方で評価する場合には、これまでと同じように総合的に判断して評価する

4段階評価

★ 十分に取り組むことができなかった

★★ 概ね予定どおりできた

★★★ 想定以上の取り組みを行い、成果につながった

★★★★ 想定以上の取り組みを行い、大きな成果を得た

※【参考】活動指標と成果指標について（参照：相模原市HPより）

指標例

■ 啓発・広報・イベント

活動指標（例） 広報紙の発行部数、インターネットの掲載件数、イベントの開催回数など

成果指標（例） インターネットのアクセス数、イベントの参加者数、イベント参加者の満足度など

■ 研修・講座

活動指標（例） 職員研修開催数、ボランティア養成講座受講者数、市民大学の受講人数など

成果指標（例） 資格取得率、ボランティア登録者数、市民大学の出席率、受講者の満足度など

■ 調査・研究

活動指標（例） アンケート調査件数など

成果指標（例） アンケート回収件数、など

■ 計画の策定・推進

活動指標（例） 住民説明会の開催件数、関係職員への周知説明会の開催件数など

成果指標（例） 住民説明会の参加人数、職員の認知度、財政効果など

■ 審議会・委員会・協議会

活動指標（例） 審議会等の開催件数、審議件数など

成果指標（例） 審議会等からの提言数、協議会への出席率など

■ 記録・統計・保存

活動指標（例） 資料室の管理資料数、市史の作成ページ数など

成果指標（例） 管理資料の閲覧件数、市史の販売数・閲覧数など

■ 対策

活動指標（例） キャンペーンの回数、青少年の非行防止指導の回数など

成果指標（例） 少年犯罪発生率など

■ 施設運営

活動指標（例） 市民会館の稼働率、会館日数、公民館の事業数など

成果指標（例） 市民会館の入場者数、入場者のリピート率、公民館事業参加者数の増加率など

■ 窓口・相談

活動指標（例） 住民票の発行件数、教育相談実施件数など

成果指標（例） 住民票1件あたりの発行時間、相談終結率など

■ 内部管理

活動指標（例） 監査実施件数、職員健康診断の受診率など

成果指標（例） 指摘事項の改善実施率、傷病休職者数など

例①

【基本施策1-1-1】男女平等参画に関する市民意識の向上・【施策推進の方向4】男女平等に関する学習機会の提供と支援

【現在の評価方法で評価した進捗評価シート】

担当課	取り組み内容	取り組み実績	2023年度との比較や変更点	2024年度評価	2023年度評価	評価の理由	課題	5次計画の新たな視点
男女平等推進センター	○男女平等参画に関する各種講座、講演会を開催する(託児付)。 ○男女平等推進センター運営委員会が主催するイベントを支援する。	○講座を14回、講演会を1回開催した。 講座・講演会延べ参加人数：325人 延べ託児人数：21人 ○男女平等推進センター運営委員会主催、「シネマでトーク」を支援した。 開催回数：12回 延べ参加人数：195人	○保健予防課と共催で「お父さんのための離乳食講習会」を新たに実施した。 ○デートDV防止啓発授業について、真光寺中学校及び小川高校で新たに実施した。	★★★★	★★	○デートDV防止啓発授業について、対象中学校を増やし、さらに新たに高校生を対象として実施できたため。 ○毎月1回「シネマでトーク」を開催し、市民が男女平等を考えるきっかけづくりができたため。	○参加者のニーズ、社会情勢に合わせた講座、講演会を開催する必要がある。	・デジタル技術 <input type="checkbox"/> ・男性へのアプローチ <input checked="" type="checkbox"/> ・多様性の尊重 <input checked="" type="checkbox"/> ・SDGsの推進 <input checked="" type="checkbox"/>



【新たな評価方法で評価した進捗評価シート】

担当課	取り組み内容	取り組み実績	2023年度との比較や変更点	2024年度評価	2023年度評価	評価の理由	課題	5次計画の新たな視点
男女平等推進センター	○男女平等参画に関する各種講座、講演会を開催する(託児付)。 ○男女平等推進センター運営委員会が主催するイベントを支援する。	○講座を14回、講演会を1回開催した。 講座・講演会延べ参加人数：325人 延べ託児人数：21人 ○男女平等推進センター運営委員会主催、「シネマでトーク」を支援した。 開催回数：12回 延べ参加人数：195人	○保健予防課と共催で「お父さんのための離乳食講習会」を新たに実施した。 ○デートDV防止啓発授業について、真光寺中学校及び小川高校で新たに実施した。	★★★★	★★	●活動指標 講座・講演会の実施	○参加者のニーズ、社会情勢に合わせた講座、講演会を開催する必要がある。	・デジタル技術 <input type="checkbox"/> ・男性へのアプローチ <input checked="" type="checkbox"/> ・多様性の尊重 <input checked="" type="checkbox"/> ・SDGsの推進 <input checked="" type="checkbox"/>

設定した指標に関して、評価の根拠となる昨年度と比較した具体的な内容を記入

活動指標が2023年度と比較して、新たな講座等を実施して、取組が改善したため★3つ

評価指標の種類と今回評価する視点、注目したポイントを記入

例②

【基本施策Ⅱ-2-1】子育てに対する支援・【施策推進の方向25】子育てに関する啓発活動の充実

【現在の評価方法で評価した進捗評価シート】

担当課	取り組み内容	取り組み実績	2023年度との比較や 変更点	2024年度評価	2023年度評価	評価の理由	課題	5次計画の 新たな視点
男女平等推進センター	○子育てを行っている親を対象とした講座を実施する。	○子育てを行っている親を対象とした講座を実施した。 実施回数：4回 (お父さんのための離乳食講習会、父子工作教室、性教育講座) 延べ参加人数：69人	○保健予防課と共催でお父さんのための離乳食講習会を新たに実施した。	★★★★	★★★★	○男性の保護者とその子どもを対象とした講座（父子工作教室など）を実施し、男性の家庭への参画の一助とした。 ○各企画とも申込率、満足度とも高く、ニーズに合った講座を開催することができたため。	○男性が積極的に参加してもらえるよう講座を検討する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術 <input type="checkbox"/> ・男性へのアプローチ <input checked="" type="checkbox"/> ・多様性の尊重 <input type="checkbox"/> ・SDGsの推進 <input type="checkbox"/>



【新たな評価方法で評価した進捗評価シート】

担当課	取り組み内容	取り組み実績	2023年度との比較や 変更点	2024年度評価	2023年度評価	評価の理由	課題	5次計画の 新たな視点
男女平等推進センター	○子育てを行っている親を対象とした講座を実施する。	○子育てを行っている親を対象とした講座を実施した。 実施回数：4回 (お父さんのための離乳食講習会、父子工作教室、性教育講座) 延べ参加人数：69人	<ul style="list-style-type: none"> ●活動指標 ○子育ての男性参画を推進する講座（保健予防課と共催でお父さんのための離乳食講習会）を新たに実施することで、男性の家庭への参画の一助となった。 ●成果指標 ○各企画とも申込率、満足度とも高く（参考になったが100%）、ニーズに合った講座を開催することができた。 	★★★★	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ●活動指標 講座の実施 ●成果指標 講座の満足度 	○男性が積極的に参加してもらえるよう講座を検討する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術 <input type="checkbox"/> ・男性へのアプローチ <input checked="" type="checkbox"/> ・多様性の尊重 <input type="checkbox"/> ・SDGsの推進 <input type="checkbox"/>

設定した指標に関して、評価の根拠となる昨年度と比較した具体的な内容を記入

・活動指標が2023年度と比較して、新たな講座を実施して、取組が改善した
・成果指標が2023年度と比較して、講座の満足度が高く、取組が改善した以上の結果より★3つ

評価指標の種類と今回評価する視点、注目したポイントを記入

例③

【基本施策1-2-2】配偶者等からの暴力による被害者への支援・【施策推進の方向15】配偶者等からの暴力に関する相談体制の充実

【現在の評価方法で評価した進捗評価シート】

担当課	取り組み内容	取り組み実績	2023年度との比較や変更点	2024年度評価	2023年度評価	評価の理由	課題	5次計画の新たな視点
男女平等推進センター	○女性悩みごと相談を実施する。	○DVによる暴力被害者に対し、気づきのきっかけ・情報の提供、関係機関への橋渡しなどの支援をした。 「DV」に関する相談件数：102件 (女性悩みごと相談件数全2,265件中)	○DV関連部署の相談員同士による情報交換の場を設定し、各部署の業務範囲の確認など、意思疎通を図った。	★★★	★★★	○他市と比較して、相談実施日が多く、必要に応じて面接相談、法律相談を行っており、相談しやすい体制が取れているため。 ○緊急性のある案件については、庁内の関係部署と連絡を取り、早期の対応を行うことができています。	○適切な対応ができるよう、引き続き関係部署との連携を図る必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術 <input type="checkbox"/> ・男性へのアプローチ <input type="checkbox"/> ・多様性の尊重 <input type="checkbox"/> ・SDGsの推進 <input checked="" type="checkbox"/>



【新たな評価方法で評価した進捗評価シート】

担当課	取り組み内容	取り組み実績	2023年度との比較や変更点	2024年度評価	2023年度評価	評価の理由	課題	5次計画の新たな視点
男女平等推進センター	○女性悩みごと相談を実施する。	○DVによる暴力被害者に対し、気づきのきっかけ・情報の提供、関係機関への橋渡しなどの支援をした。 「DV」に関する相談件数：102件 (女性悩みごと相談件数全2,265件中)	○相談体制については、必要に応じて面接相談や法律相談を行い、相談しやすい体制を継続した。 ○緊急性のある案件については、庁内の関係部署と連絡を取り、早期の対応を行うことができた。	★★	★★★	●活動指標 相談窓口の実施	○適切な対応ができるよう、引き続き関係部署との連携を図る必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術 <input type="checkbox"/> ・男性へのアプローチ <input type="checkbox"/> ・多様性の尊重 <input type="checkbox"/> ・SDGsの推進 <input checked="" type="checkbox"/>

設定した指標に関して、評価の根拠となる昨年度と比較した具体的な内容を記入

活動指標が2023年度と比較して、特に新たな変化がなく、取組が同程度だったため、★2つ

評価指標の種類と今回評価する視点、注目したポイントを記入